

格付指定型一般競争入札の公告

下記のとおり、格付指定型一般競争入札を執行するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び鶴岡市契約に関する規則（平成17年鶴岡市規則第54号）第15条の規定に基づき公告する。

令和4年6月23日

鶴岡市長 皆川 治

- 1 工事名 鶴岡市公共下水道事業雨水九分溝排水区2113～2147号新設工事
- 2 工事場所 鶴岡市 大西町 地内
- 3 入札日時 令和4年7月8日（金）午前9時
- 4 入札会場 鶴岡市上下水道部2階大会議室
- 5 予定価格 32,860,000円（税抜き）

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

6 入札参加資格

①	工 種	土木一式工事
②	格 付	A
③	市内本店・ 営業所要件	市内に本店を有すること。
④	技術者要件等	別添、本工事「特記仕様書」による。
⑤	工 事 実 績	_____

- 7 入札保証金 免除
- 8 契約保証金 要（鶴岡市建設工事請負契約約款第4条による）
- 9 現場説明会 現場説明会は行いませんので、別添の本工事設計書等を閲覧に供します。
- 10 監理（主任）技術者

建設業法の適用を受ける公共工事については、工事現場における建設工事の施工の技術上の管理をつかさどる監理技術者又は主任技術者を置かなければならないため、あらかじめ配置予定技術者をご確認ください。

また、監理（主任）技術者制度を的確に運用するための「監理技術者制度運用マニュアル」もご確認ください。

国土交通省ホームページ内「監理技術者制度運用マニュアル」

(<https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/content/001380788.pdf>)

※「監理技術者制度運用マニュアル」のうち「五 施工体制台帳の整備と施工体系図の作成」について、鶴岡市では「鶴岡市建設工事元請下請関係適正化指導要領」で定めておりますのでご確認ください。

(<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/sangyo/nyusatsu/nyusatukeyakuseido/syakaihokenmikanyu.html>)

- 11 現場代理人 詳細は市のホームページ「入札情報」に掲載している「（お知らせ）建設工事における現場代理人の兼務可能要件について」を参照ください。本工事における現場代理人は、監理技術者（特例監理技術者を含む。）の配置を要しない場合において、落札者の申請に基づき発注者が承認するときに限り、別件工事の現場代理人との兼務を認めます。
(<http://www.city.tsuruoka.lg.jp/sangyo/nyusatsu/nyuusatukeyakusuido/keiyaku01.html>)
- 12 設計図書閲覧 閲覧 鶴岡市上下水道部
及び期間 期間 入札日の前日まで
(開庁時間 ただし、正午から午後1時までを除く。)
- 13 工期 着工 令和4年7月19日（火）から
竣工 令和5年3月10日（金）まで
- 14 質疑応答 設計書に疑義があるときは、文書で受付します。
① 質問受付日 令和4年7月1日（金）午前10時まで
② 回 答 令和4年7月4日（月）午後 4時から
- 15 入札参加者の確認 令和4年7月6日（水）までに格付指定型一般競争入札参加資格確認申請書を、第18項に掲げる場所に持参するものとする。受領書が必要な方は、2部持参ください。（郵送可。ただし、期限まで必着。）1部受付印を押印し返却します。
- 16 暴力団排除 参加しようとする者は鶴岡市建設工事請負契約約款第49条第11号の規定に該当しないものであること。
- 17 その他 ① 「入札条件」、「鶴岡市入札要綱」、「鶴岡市建設工事格付指定型一般競争入札実施要綱」をご覧ください。鶴岡市建設工事格付指定型一般競争入札実施要綱第10条により入札を中止する場合があります。
② 入札の際は入札書の金額と同額の工事費内訳書に所在地、商号、代表者名を記入し押印のうえ提出すること（金抜き設計書の項目で単価明細は不要です）。提出が無い場合は入札に参加することができません。
③ 本工事は、鶴岡市上下水道部変動型最低制限価格制度の対象となります。落札決定に当たっては予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、最低制限価格以上で最低の価格をもって入札した者を落札者といたします。
最低制限価格を下回る入札が行われた場合、当該入札参加者は失格となります。
④ 建設業法の適用を受ける公共工事の元請になるには、有効な「経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書」（以下「結果通知書」という。）が必要です。経営事項審査の申請を行っただけでは公共工事を請け負うことはできず、審査が終了し、結果の通知を受けていなければ入札参加申請及び入札に参加することが出来ません。入札参加申請受付の際に契約締結日以降まで有効な結果通知書の確認を行いますので、入札参加申請書の裏面にコピーして入札参加申請を行ってください。別紙としての添付も可能です。
⑤ 請負金額が130万円を超える工事については前払金を請求することができます。また、請負代金が1,000万円以上で要件を満たした工事については中間前払金を請求することができます。
(鶴岡市建設工事請負契約約款第36条第1項及び第3項)
- 18 問い合わせ先 鶴岡市上下水道部総務課契約検査室 電話 23-7731
997-0819 鶴岡市のぞみ町2番10号 FAX 22-9690